

呉市手をつなぐ育成会 ～12.1月合併号～

令和3年1月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 品川 美保子

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館 3階

Tel (0823)24-2260

Fax (0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

<http://kure-teotunagu.org/>

育成会だより



障がい児者を守り、その福祉の向上を図ることを目的とします

呉市立昭和中央小学校
虹組 高学年作



サツマイモのツルで
リース作り

お正月



呉市立昭和中学校
きらり学級作

新年あけましておめでとうございます

呉市手をつなぐ育成会会長 品川美保子



令和三年丑年(うしどし)の始まりです。

牛は、昔から農業で人を助けてくれる存在として、人と深いつながりがあります。また、「丑」は、紐(ひも)という字の中にも含まれており、人と人を結ぶという意味も込められているそうです。

本年も、呉市手をつなぐ育成会を通して皆様方としっかりつながっていきたく思います。

引き続き本会へのご支援をよろしくお願いいたします。

あけましておめでとうございます

呉市手をつなぐ育成会
本人部会会長 城本房江



昨年さくねんは、コロナころなの影響えいきょうで県大会けんたいかいをはじめとする行事ぎやうじが中止ちゆうしになりとても残念ざんねんでした。

今年ことしは、東広島市ひがしひろしましでの県大会けんたいかいが行われ意見発表いけんはっぴようをするのが楽しみたのみです。

呉くれの本人部会ほんにんぶかいは、昨年さくねんに引き続き勉強会ひつづきべんきやうかいをしていきたいです。

歌う会うたうかいも楽しくやったのていきたいです。本年ほんねんもよろしくお願ねがいいたします。

もくじ

- 表紙 『呉市立昭和中央小学校』
『呉市立昭和中学校』
- P.2 新年のごあいさつ 目次
- P.3 元山淳先生講演会報告 ステージ発表
- P.4 つなごう！『ことばと笑顔の交差点』他
- P.5 集団の中で育ちあう子どもたち 岩水多恵子
- P.6-7 ぼくの学級！わたしの学級
『呉市立天応中学校』『呉市立昭和南小学校』
- P.8 本人活動報告
- P.9 クリスマス会報告
- P.10 サポートファイル学習会報告
- P.11 成長を考える『情報伝達/脳への刺激』
シナプソロジーインストラクター 藪木三恵
- P.12 ご寄付のお礼 お知らせ 広告 編集後記

1・2月の予定

1月17日(日)

本人部会会議 10:30 (つばき会館)

うたう会 13:30 (つばき会館)

2月21日(日)

本人部会会議 10:30 (福社会館3階)

うたう会 13:30 (福社会館3階)

(会場がいつもと違います。お気を付け下さい。)

※いくせい太鼓の練習日は直接
お問い合わせください。

『障害者週間』記念行事

報
告

障がいがあっても地域で 自分らしく生きる

元山 淳先生 講演会



12月5日(土) 14時30分から呉信
用金庫ホールにて、国立病院機構賀茂
精神医療センター発達外来 療育相談
担当 元山淳先生による講演会が行わ
れました。

大崎上島の清光寺住職 松浦真英さ
んの地域興し、安芸高田市の社会福祉
法人ひとは作業所理事長 寺尾文尚さ
んの地域作りの話で始まりました。

ひとつの事を地域の人達と一緒に作
り上げていくことで、地域の中でつな
がり、誰もが暮らせる地域になります。

「相手を理解しようと思えば触れ合
うこと、一緒に何かしようと思ってい
くことが大事だと思う。」という元山先生の強
いメッセージがありました。

また、障害者差別解消法の合理的配
慮を鑑み、一緒に仕事をしてみる、行
動を起こしてみる等の生活体験の中
で、障害のある人に対する配慮事項が
わかり合えます。

社会の中で、自分が生きていく価値
が認められ、幸せをお互いに感じたい。
「隣にいる人と付き合っていて、どんな生
活で何に困っているのか。受け止める
思いがあればいい。」
そんな先生の講演会でした。



輝いて☆くれ

ヒューマンラフエスタ
2020

オープニングセレモニーでは、『い
くせい太鼓』『紙ふうせん作業所』の皆
さんがこれまで練習してきた演奏や
踊りを披露されました。



ふれあいバザール

2階ホワイエに、9つの事業所・作業所によるお店
が並びました。お菓子・パン・手芸品・食器などが並び、
多くのお客様が皆さんの作られた作品・商品を見てお
られ、ご本人さん達は一生懸命接客されていました。



つながろう！『ことばと笑顔の交差点』

呉市手をつなぐ育成会

会長 品川 美保子

令和2年を振り返ると、新しい一歩がありました。それは、「本人部会」において、呉市障害福祉課の方と育成会の会員（本人・保護者等）約50名が参加した意見交換会をしたことです。会員の思い（困っていること・呉市に希望すること等）をたくさん話し合いました。

この会は、障害者権利条約のスローガンである「私たちのことを私たち抜きに決めないで」と同じスタンスでした。終了後は、呉市及び会員相互の心の距離が近くなったように感じました。

さらに、呉市は障害児者の実態を把握するため、アンケート（無作為抽出）を実施しました。ところが、回収率は、約50パーセントという状況です。私たちのことを決めるものになるアンケートです。アンケートを提出しなくては、実態把握が不十分となり、改善に向けての対策が立てにくくなります。

アンケートに限らず、「どうしよう」と思ったら、相談支援専門員・育成会に相談してください。

私たちのことを決めるのです。みんなであつなごう、更なる一歩を踏み出しましょう。



表紙絵コンテスト

呉市障害者基本計画・呉市障害福祉計画・呉市障害児福祉計画

障害者福祉計画等が新しくなるにあたって、表紙絵の募集がありました。



子ども家族部会 研修報告 ～自立支援協議会～

12月8日（火）オークアリーナで研修会がありました。

事業所の職員向けに、講師品川会長が、子育てについて教育現場の様子も交えてお話しされました。

『1. 本物の楽しさを教える 2. 空気が子を育てる 3. 肌目手心を離すな』という言葉が参加者に届いたようです。



～保育の現場から感じられた、「子どもが共に育つ」について書いて頂きました。～

集団の中で育ちあう子どもたち

岩水 多恵子（元公立保育所長）

子育て施設課 保育コンシェルジュ

私は、長年保育士として保育現場にいました。保育所は、同年齢の子どもたちとも異年齢の子どもたちと関わりをもつことができる集団生活の場です。生活や遊びをとおして、年下の子は年上の子の姿を見て憧れを抱き真似をしようとする意欲につながり、年上の子は、年上としての自覚が芽生え、自尊心や下の子を思いやる心が身についていきます。トラブルがおきると、保育士が対応することはもちろんですが、年下の子どものトラブルには年上の子が仲裁に入ったり、年長児ともなれば同年齢の子どもが仲裁に入り、子どもたちの中で解決の方法を見いだすことも少なくありません。

子どもたちの姿を見守りながら日々確実に成長発達していることを痛感させられることが多くありました。

ある保育所での出来事です。年長児が跳び箱の練習をしていました。年下の子どもが応援している中で運動が苦手な年長のAちゃんは、二の足を踏んでいましたが、同年齢の友だちや年下の子どもたちの「がんばれ～。Aちゃんががんばれ～！」の声援に「わかった。頑張るぞ！」と意を決したように頭をコクリコクリとうなずきチャレンジしました。

何回も何回もチャレンジし、やっと跳べたときの満面の笑みと「跳べた！」という達成感と自信あふれる表情がなんともいえませんでした。

さらに、年下の子どもが私のところに来て「Aちゃん、すごく頑張ったね！」と伝えてくれました。Aちゃんが頑張った姿や達成感を味わっている姿を目の当たりにした年下の子どもたちも刺激を受け、いい意味での相乗効果が子どもたちの中に生まれたようでした。集団の中で

の子どもたちは、お互いに刺激し合いかわり方やルールなど、年齢や成長発達の個人差は

あるものの、確実に学び、身につけ育ち合うことができます。

長年の保育士経験の中で出会った子どもは数知れませんが、誰として全く同じタイプ、同じ成長発達の子どもはいませんでした。中には双子や三つ子もいましたが、全く同じではありません。身体の特徴をはじめ、運動能力や情緒面、知的面など同じ環境で同じ活動をして個人差はあり誰一人同じタイプの子、同じ成長発達ではありませんでした。

「這えば立て、立てば歩めの親心」という言葉があります。親が子どもの成長を心待ちにしている様子を詠んだ言葉だそうです。



今、大きな行事も中止もしくは縮小となっているようですが、大きな行事を経験することで子どもたちにとって成長発達のステップになります。さらに親や周りの大人たちから褒められ認められることで、達成感や自信、意欲につながります。また、日々の生活の中や遊びの中でも、小さな成長発達を見つけた時には、共に喜び共に感動してほしいと思います。

子育ては不安や心配の連続ですが、昨日はできなかったことが、「今日はできた！」と日々成長発達していく喜びを味わうこともたくさんあると思います。子ども自身が今までできなかったことが、「できた！」と感じた時には、その子の達成感や自信・意欲を共に喜び、しっかり言葉で褒め、愛情をもって、「〇〇ちゃんが一番大切だよ！」と全面受容し、子どもの成長発達を見守っていただきたいと思います。なんと言っても唯一無二の応援団は「親」ですから。

最後に「這えば立て、立てば歩めの親心」の続きをご存じですか？「我が身に積もる老いを忘れて・・・」と続くそうです。



ぼくの学級！
わたしの学級！

呉市立天応中学校 かしの芽学級の紹介

<かしの芽1の学級紹介>

かしの芽1は、2年生と3年生の2名が在籍しています。先日の文化祭の展示と職業家庭での活動を紹介します。

文化祭で玉ねぎの皮で染めたのれんを展示しました。



災害に遭ったときに自分の身を守る方法をイラストで紹介しました。

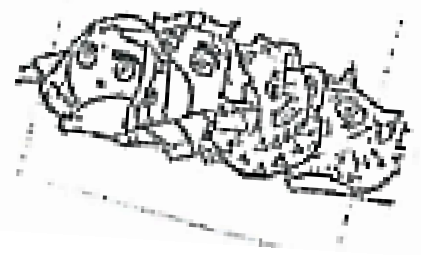


かしの芽1の「ド根性大根！」です。ペットボトルを利用して育てています。畑以外の場所でも栽培できます。よかったらみなさんもやってみてください。



<かしの芽2の学級紹介>

1年生と2年生の2名が在籍しています。交流学級での学習にも、かしの芽2の学級での学習にも、積極的に取り組んでいます。新しい学年にも慣れてきて、協力し合いながら色々なことにチャレンジしています。国語の漢字や英語の文の練習を頑張っ、早く正確に書けるようになってきました。また、二人ともイラストを描くことが大好きで、自由にイラストを描いて、余暇の時間を楽しんでいます。これからも二人で力を合わせて頑張ります。



呉市立昭和南小学校

たんぽぽ・おひさま学級

ぼくの学級！
わたしの学級！

みなさん、こんにちは。

私たちは、昭和南小学校のたんぽぽ・おひさま学級です。

今回は、たんぽぽ2名・おひさま4名の6名と一緒にリース作りをしたときの様子を紹介します！

育てたあさがおのつるにリボンをまきつけて形を作りました。ゆるすぎると形がくずれるので難しかったです。

それから、自分たちで持ってきたかざりをみんなで交かんしながら楽しく付けました。

完成してみんなの作品を見ると個性豊かで楽しかったです！



本人活動報告 (ほんにんかつどうほうこく)

がつ にち かいぎほうこく
11月15日 会議報告

しもはな とおる
下花 透



いろいろな ぎょうじ ちゅうし
コロナがはやっているの、色々な行事が中止になりました。
みんながどうしているか 話はしました。前と同じように仕事
をしていて、大きなちがいはないようです。
じゆう で たの すく
自由に出られなくなって楽しみが少なくなりました。
がつ いくせいかい かい たの
12月の育成会のクリスマス会が楽しみです。



みなさんに聞きました。「コロナ禍、どのように過ごされていますか？」

じぎょうしょ い か じ
事業所へ行ったり、家事をしたり、
つういん はは せ わ
通院もあります。母の世話をしています。
いろいろべんきょう
す。また色々勉強したいです。

しごと あと じぎょうしょ
仕事の後、事業所
へ行けるようにな
りました。

しごと
仕事をしていました。コロ
ちゅう がいしゅつ がいしょく きんし
ナ中は、外出と外食が禁止
になっています。

か ひび
変わりなく日々すごしていま
す。とうげい ちゅうし ひろしま
陶芸は中止です。広島
な かま あつ
仲間とは集まっています。

しよくば き
職場の決まりで
いま がいしゅつ
今は外出ができません。

じぎょうしょ かよ
事業所へ通っています。
ユーチューブにはまっています。

しごと どお しゅっきん
仕事は、いつも通り出勤しています。
じぎょうしょ ば すいどう やす
事業所はバス移動なので休みです。



じぎょうしょ
事業所ではドライブ
へ行っています。



ねんがじょう か 年賀状を書こう！

がつ にち にち はじ じ
11月29日(日)みんなで初めに字の
れんしゅう ねんがじょう か
練習をして、年賀状を書きました。
ねんがじょう
できた年賀状に、シールをはりまし
た。皆さんがんばっておられました。



いくせいかい かい ほうこく 育成会クリスマス会の報告



12月13日(日) I H I アリーナ呉のサブコートにて、呉南ロータリークラブ様との合同企画
でクリスマス会が行われました。本人さん、保護者、支援者総勢47名が、輪投げ、カローリング
のゲームを楽しみ、清水ヶ丘高校インターアクトクラブの皆様も一緒に会を盛り上げて下さいまし
た。最後に呉南ロータリークラブ様からクリスマスプレゼント・クリスマスカードをいただき、
楽しい時間を過ごすことができました。

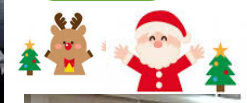
コロナ感染予防のため、時間を短縮しましたが、今年も開催できたことに
感謝致します。



輪を投げても、思うように、
入らず難しかったです。
みんな頑張りました。



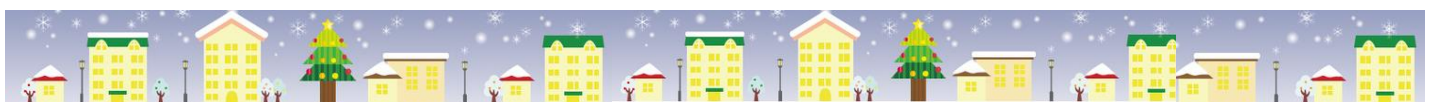
プレゼントを
いただきました。



輪投げ



カローリング



サポートファイル学習会 報告

参加された方の声

次回開催
2月9日(火)

今年度第2回サポートファイル学習会が、11月9日(月)呉市福祉会館3階会議室にて行われました。参加者は、初めて参加された方を含む6名でした。

最初に自己紹介(子どもさんの年齢や様子等)を行ったあと、サポートファイルの活用法について説明をし、記入する作業を行いました。



人生は色々あるものだな。

まだ我が子の未来をじっくり考えてないけれど、考えていってやらねば、と思えた。今できることをやってやる事が、子どもの未来の支えになっていくのなら、やらなきゃと思います。

また次も参加したいです。

受講前に一人で書くこととしましたが、鉛筆で書くこと、書き替えるの時期等を知りませんでした。勉強になりました。また受講したいと思います。

以前からサポートファイル学習会に申し込みましたが、なかなか参加できず、今回やっと参加できて嬉しいです。

また、今後は学校での勉強会も行えることとなり、こちらも嬉しいです。

ヘルプマークを知っていますか?



小学生の親御さんが多くいらして、懐かしく感じ脳によりながら学習しました。

相談員さんが代わった時に、「お借りしますね」と言われサポートファイルを渡しました。

子どもは6歳ですが、もう小さいころのことは忘れ始めてきています。今のうちにしっかり書き残しておこうと思います。

サポートファイルを作っていたので、就学相談の時、聞かれたことにすぐ答えられました。良かったです。

他の方にもお勧めしたいです。

サポートファイル学習会に参加しないと「書こう!」とまらないので、定期的に参加してみたいと思います。

他の年代(小学生く成人)の保護者さんの話も聞くことができ、未来のイメージを何となくつかむことが出来ました。

普段の生活に追われ、なかなか幼かった頃の事を振り返ったり、思い出したりする事がないので現実です。今回学習会に参加させて頂いて、忘れていた事を少し思い出せました。

また、話を色々聞かせて頂いた中で、「小さい時にしっかりとみてあげて!」「目を見て話をする」「家で役に立つ子にする」という言葉が、心に残りました。

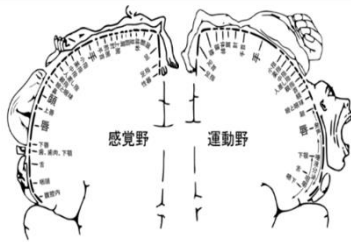
一つでも実践しようと思えました。

まだまだ分からない事ばかりなので、私自身も勉強していきたいと思えます。

「シナプソロジーとは、普段慣れない動きで脳に適度な刺激を与えること。脳がよろこぶ！」と聞き、興味津々。シナプス？息子が幼い時、発語がないのは「シナプスの信号が途切れている」と言われたことを思い出し早速体験。手を使って 123・・・脳が混乱し、普段使っていないなあと実感！でも、そのあとスッキリ…これって爽快感？

脳の中には体の各部に対応する領域があります。

手や口元が大きく描かれています。だから、手や口元から入ってくる刺激が脳により広い範囲を刺激することがわかります。



脳の中には神経細胞がたくさんあります。

細胞と細胞の間は神経伝達物質でつながります。そのつながりは刺激によって起こり、刺激が多いほどそのつながりは太く、数も多くなります。

細胞は生まれた時が最も多く、増やすことはできませんが、細胞と細胞の間のつながりは増やすことができます。

新しい刺激に対応しようとするプロセスが脳に刺激を与えます。

できないことをやろうとしている時こそ、脳が活性化されています。

いかに細胞どうしが仲良くなるか、細胞から細胞につながる道筋をいろんな道でつなげて脳という地図のナビのルートが広がるように、手と口を使って、刺激を楽しみましょう。

「手」「口」を使って体を動かす

新しい
体験

刺激

ながら動作
(2つのことを同
時にする)

感情が動く

五感からの情報

シナプソロジーとは…「2つのことを同時に行う」「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きで脳に適度な刺激を与えることで、脳がよろこぶ！笑顔がうまれるプログラムです。



手をつなぐがん保険・暮らしのお助けプラン案内

ともに育成会の会員であることが必須条件となっておりますので、会員以外の方は、地域育成会かご利用の施設にお問合せいただき、ご入会ください。

《お問合せ》

全国手をつなぐ育成会連合会/ぜんち共済株式会社

TEL 03-5358-9274

TEL 0120-322-150



井本建設株式会社グループ
株式会社 アイリフォーム

~住まいのかかりつけ医を目指して~

地元呉市密着をモットーに、住宅リフォーム・店舗施設改修等のご相談をお待ちしております。

呉市山手1丁目1番33号

0120-117-145

<http://www.i-reform.co.jp/> 呉 アイリフォーム 検索

A cartoon owl character wearing a blue cap and holding a saw and a hammer, representing the 'I-Reform' brand.

お礼とお知らせ

☆ありがとうございました☆

【順不同・敬称略】(12月21日現在)

ご寄付いただいた皆さま

国際ソロプチミスト呉 武田シズ子
呉南ロータリークラブ

呉市障害者基本計画・呉市障害福祉計画・
呉市障害児福祉計画に係る
パブリックコメントが
12月21日(月)～1月19日(火)に
実施されます。
呉市のホームページよりご覧ください。



講演会のお知らせ

高次脳機能障害

～「見えない障害」のみかた～

日時：1月19日(火)13時30分～15時

場所：呉市広市民センター5階 502大会議室

講師：本多 留美 先生



プロフィール：広島都市学園

大学言語聴覚専攻科教授・

専攻科長，NPO 法人高次脳機

能障害サポートネット

ひろしま副理事長

主催：高次脳機能障害サポートネットひろしま

呉市自立支援協議会

お問合せ：呉市自立支援協議会 (0823) 25-3710

第44回 呉市立小中学校 特別支援学級合同作品展ご案内

日にち：1月15日(金)～1月19日(火)

時間：9時～17時

場所：呉市役所1階多目的室

※最終日は14時までです。

編集後記

11月の本人部会で年賀状を書きました。自分の住所や名前を書いては消し、また書いて…と一文字ずつ、丁寧に練習しました。いよいよ年賀状を前に、誰に出すかを決め、新年の挨拶を書きました。1枚書くのに随分時間がかかりましたが根気よく書きあげました。

私たちは、つつい便利なパソコンに任せっきりです。本人さんの姿を見て、ひとこと書き込みました。

健康で過ごせる年にしましょう。

皆さま、今年もどうぞよろしくお願いたします。

障害者支援施設 **野呂山学園** (定員55名)

一人ひとりの個性が輝くことができるよう社会参加と自立に向けたサポートを行います



特別養護老人ホーム **のろさん** (定員29名)

地域での暮らしを大切にしながら自分らしく快適に過ごせる環境をつくります



(高齢者) 呉市総合支援事業(通所介護)

デイサービスセンターグリーンヒル
(定員20名)



緑豊かな郷原の自然の中で笑顔が溢れ、機能の向上につながるよう、豊富なレクリエーションや運動メニューを提供します



檜風呂・炭酸泉風呂・パイプ風呂
特種浴槽・ミストサウナなど多様な充実した入浴設備を備えています

◆お問い合わせ 社会福祉法人広島岳心会 〒737-0161 呉市郷原町12380番地181
TEL0823-77-0111 (総合案内) FAX0823-77-0112 mail: info@norosangakuen.or.jp

